

未来を創る 未来を拓く



CREATION and PROGRESS



財団法人 兵庫県建設技術センター
Hyogo Construction Technology Center

ごあいさつ



財団法人 兵庫県建設技術センター

理事長 齋藤 博

21世紀を目前にひかえ、地球規模での環境問題、少子・高齢化の進展、情報通信の高度化、国際化の進展、価値観の多様化、厳しい財政状況など、社会資本整備をとりまく環境の変化は、著しいものがありますが、次世代に向けてより良質な社会資本を引き継いでいくことが求められております。

このため近年、投資効果の早期発現のための事業の重点化、コスト縮減等効率性の追求、費用対効果分析・大規模事業の再評価・住民との積極的なコミュニケーション等客観性・透明性の確保などの取り組みがなされており、建設事業に取り組む我々はその使命と役割を認識し、より一層知識や技術力の涵養・研鑽を図ることが必要であります。

財団法人兵庫県建設技術センターは、このように多様化する新時代に対し、兵庫県及び県内の市町が協調して建設行政をより一層円滑かつ適切に推進するため、建設技術の向上と公共事業の効率的な推進を支援する機関としての公正な立場と確かな技術力で、人と自然が共生する“こころ豊かな兵庫”の創造に寄与していく所存であります。皆様方のご支援・ご協力並びに当センターのご活用をお願い申し上げます。

平成11年7月

設立目的 兵庫県及び県内市町の建設技術の向上と公共事業の効率的な推進を支援するため、建設技術に関する調査研究や研修、ならびに建設事業に関する設計、積算、工事監理、情報処理業務等を行い、もって良質な社会資本の整備に寄与する。

基本財産 3億円

出捐者 兵庫県及び県内21市66町（神戸市を除く）

設立年月日 平成8年4月1日

センターの業務

- 建設技術に関する情報の収集・提供
- 建設事業の普及・啓発

情報発信

- 建設分野における行政課題のうち、技術的解決を図る必要があるもの、新工法・新技術などの調査研究

調査研究

技術提供

- 建設事業の効率的な推進を支援するため、設計、積算、工事監理、情報処理業務などを受託
- 建設技術の総合アドバイザー

人づくり

- 県・市町の職員を対象とした技術研修
- 諸外国との技術交流、国際協力

センターの特色

県や市町の建設行政を支援するために設立された公益法人であり、地方公共団体が行う建設事業に関する業務の委託に適しています。

常に技術力の研鑽に努め、業務の的確性を期するとともに、機密の保持にも万全を期しています。

センターを活用することにより、技術基準や積算基準の運用の統一化を図ることができ、水準の高い建設事業の執行が期待できます。

●組織図



●役員名簿

理事長	齋藤 博
常務理事	深田 浩嗣
//	奥山 寛
理事	西宮市助役 小出 二郎
//	相生市助役 宮崎 國生
//	加古川市助役 樽本 庄一
//	香寺町助役 中安 清夫
//	氷上町助役 長久 哲男
//	西淡町助役 西岡 幹夫
//	兵庫県土木部長 前田 増夫
監事	播磨町助役 西田 時雄
//	矢野 弘雄

平成11年7月現在

●職員数

区分	兵庫県職員	県土地開発公社	固有職員	計
総務部	7		3(3)	10(3)
技術企画部	8	1	2	11
建設技術部	10	2	4	16
事業所	16	3	5	24
計	41	6	14(3)	61(3)

()内書は県への派遣職員

●技術顧問

氏名	職名	専門分野
足立 紀尚	京都大学教授	トンネル工学、岩盤工学
藤田 和夫	断層研究資料センター理事長(大阪市立大学名誉教授)	地質学
村橋 正武	立命館大学教授	都市計画

(50音順)

●職員の技術資格一覧

資格	人数
技術士(建設部門)	2
技術士(水道部門)	1
測量士	11
測量士補	7
1級土木施工管理技士	15
2級土木施工管理技士	2
2級造園施工管理技士	2
コンクリート技士	2
RCCM	1

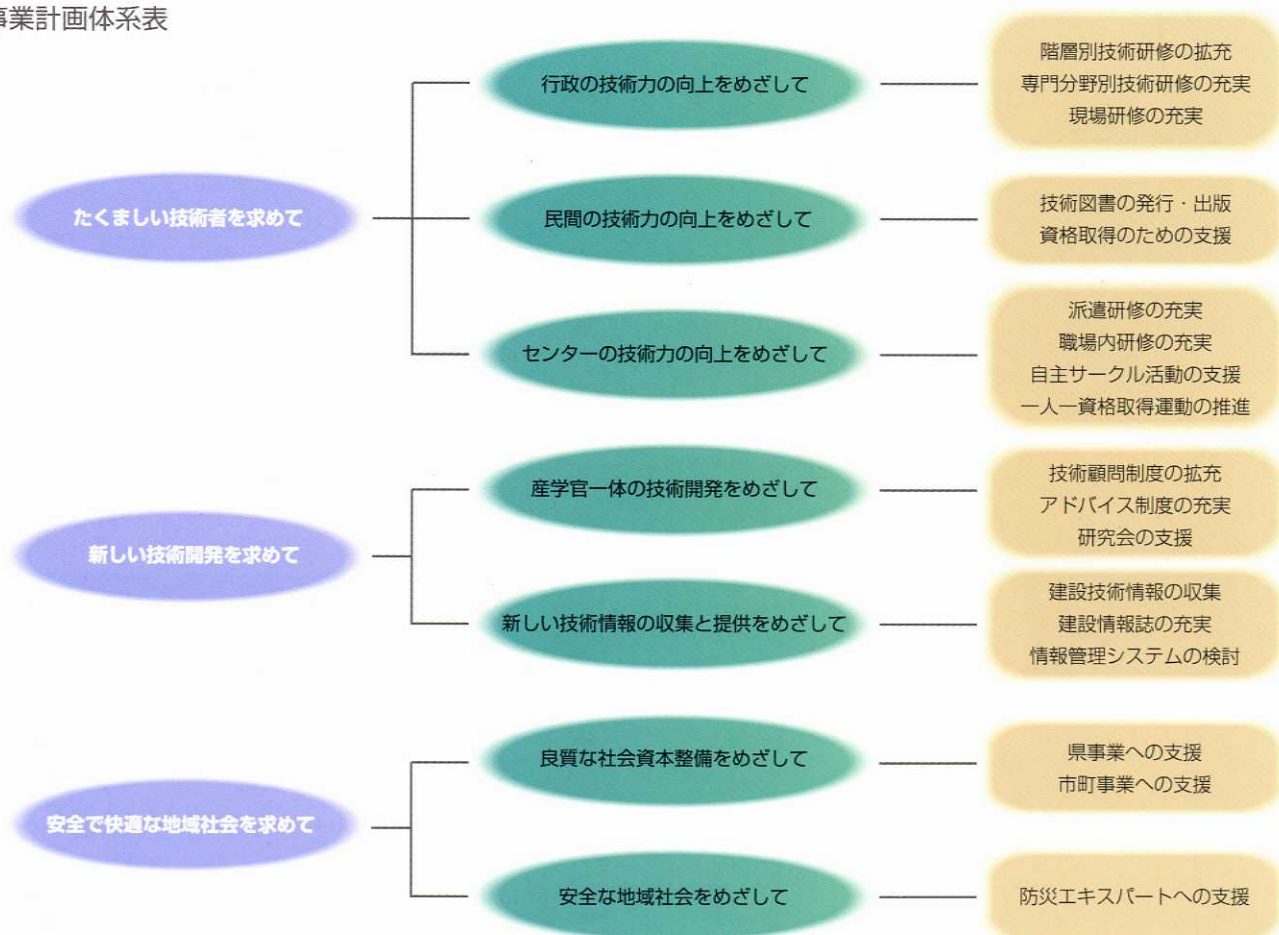
事業計画

今日、少子高齢の成熟化、国際化、環境問題の高まりなど、公共事業を取り巻く環境の変化は著しく、住民の価値観にも大きな変化が見られます。このような状況を踏まえつつ、良質な社会基盤を着実に次世代に引き継がなければなりません。

また、限られた財源の中で、住民の理解を得ながら社会資本の充実を図るためには、建設コストの縮減、投資の重点化に取り組むとともに、透明性の確保に引き続き努め、効率的に事業を実施していくことが必要となっています。

このように、建設技術者に課せられた使命と役割は極めて大きなものがあり、一層の知識や技術の涵養・研鑽に努めていかなければなりません。兵庫県建設技術センターでは、これらの社会的要請に応えるため、県・市町との連携を深めながら、「たくましい技術者を求めて」「新しい技術開発を求めて」「安全で快適な地域社会を求めて」を3本の柱として、事業を展開していきます。

●事業計画体系表



ますます高度化・複雑化する社会のニーズ・建設技術に対応できるよう、建設事業に携わる行政の職員や民間技術者の資質を高める技術講習会や研修会を実施します。

1. 行政の技術力の向上をめざして

(1) 階層別技術研修の拡充

建設技術職員の資質の向上を図るため、県及び市町の職員を対象に、それぞれの階層に見合ったテーマで研修を実施します。

●県土木職研修

研修名	日数	対象
採用職員研修	3日間	当年度の新規採用職員
フォローアップ研修	2日間	前年度に採用職員研修を受講した職員
中級職員研修	1日	採用後おおむね6年の職員
中堅職員(主任)研修	2日間	当年度の主任昇格者
5級職員研修	2日間	地方機関の課長補佐

(兵庫県土木部と共催)



フォローアップ研修



中堅職員研修

●市町建設事業担当職員研修

研修名	日数	対象
新任研修	2日間	実務経験が3年以内の職員
中堅研修	2日間	実務経験が10年程度の職員
部・課長研修	1日	市の部長・町の課長



新任研修

(2) 専門分野別技術研修の充実

専門分野における知識を身に付け、技術力を高めるため、県及び市町の実務担当職員を対象に専門技術研修を開催します。

研修名	日数	内容
テクニカルセミナー	シリーズ 開催	建設行政が抱える今日的課題について、各界を代表する識者の講演。
建設技術講習会	2回 (各1日)	特定の分野について、専門知識や技術力を養うための、テーマを絞った講習会。



建設技術講習会（建設技術センター研修室）

(3) 現場研修の充実

県内外の先進的な建設事業や取り組みを学ぶ場として、県及び市町の実務担当職員を対象に現場研修会を開催します。

研修名	日数	内容
現場研修会	2回 (各1日)	新工法を用いた工事現場などの研修を、兵庫県建設技術協会と共催します。
県外研修会	2日間	県外の特徴ある建設事業の実態を調査・研究します。



県外研修会

2. 民間の技術力の向上をめざして

(1) 技術図書の発行・販売

建設技術及び公共工事の契約に関する専門書の発行・販売を通じて、技術者の資質の向上を図ります。

●主な出版物

『土木請負工事必携』『土木設計業務等委託必携』『詳細設計照査要領』
『阪神・淡路大震災と六甲変動』

(2) 技術資格取得のための支援

(財)全国建設研修センターが主催する「2級土木施工管理技術研修」にセンター職員を講師として派遣し、民間技術者に資格取得の支援を行います。



出版物

3. センターの技術力の向上をめざして

(財)全国建設研修センター、(社)全日本建設技術協会などが主催する研修会にセンター職員を派遣するとともに、その研修の報告会などの職場内研修を随時実施します。

また、センター職員に対して、自主研究活動や技術士、土木施工管理技士など業務に関連する資格の取得を支援します。

新しい技術開発を求めて

建設事業においても技術の開発はめざましく、その活用が望まれます。センターでは、産学官の情報やノウハウを広く収集し、県や市町に提供します。

1. 産学官一体の技術開発をめざして

(1) 技術顧問制度の拡充

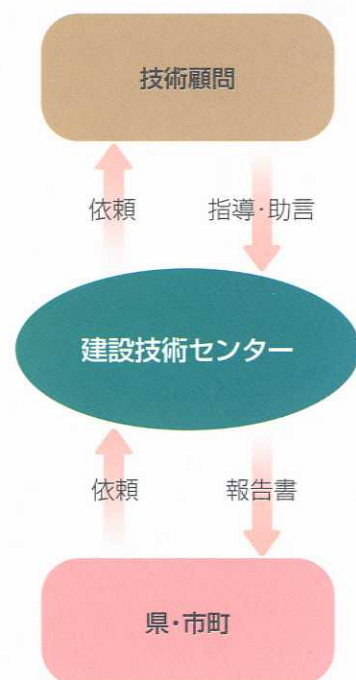
センターが行う諸事業や、県・市町からの相談に的確に対応していくため、学識経験者から専門的な指導や助言を受ける技術顧問制度の拡充に努めます。

(2) アドバイス制度の充実

建設技術に関する質問や相談に対し、センターが保有する技術力や情報、さらには技術顧問制度も活用しながら、回答や助言などを行います。

(3) 研究会の支援

県や市町の土木行政に関する課題について、産学官一体となった研究会などにより解決を図ります。



2. 新しい技術情報の収集と提供をめざして

(1) 建設技術情報の収集

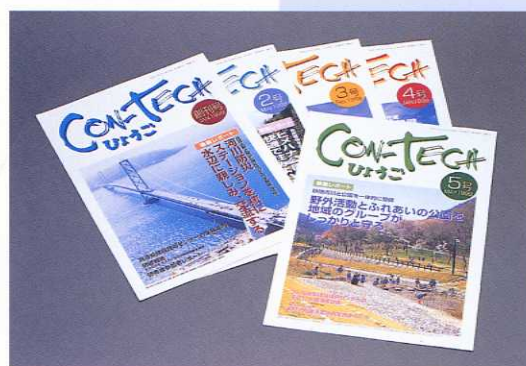
新工法、新技術に関する情報(計画書・報告書・パンフレット、定期刊行物)の収集、専門図書の充実を図るとともに、建設技術の国際化に対応するための調査・研究を行います。

(2) 建設情報誌の充実

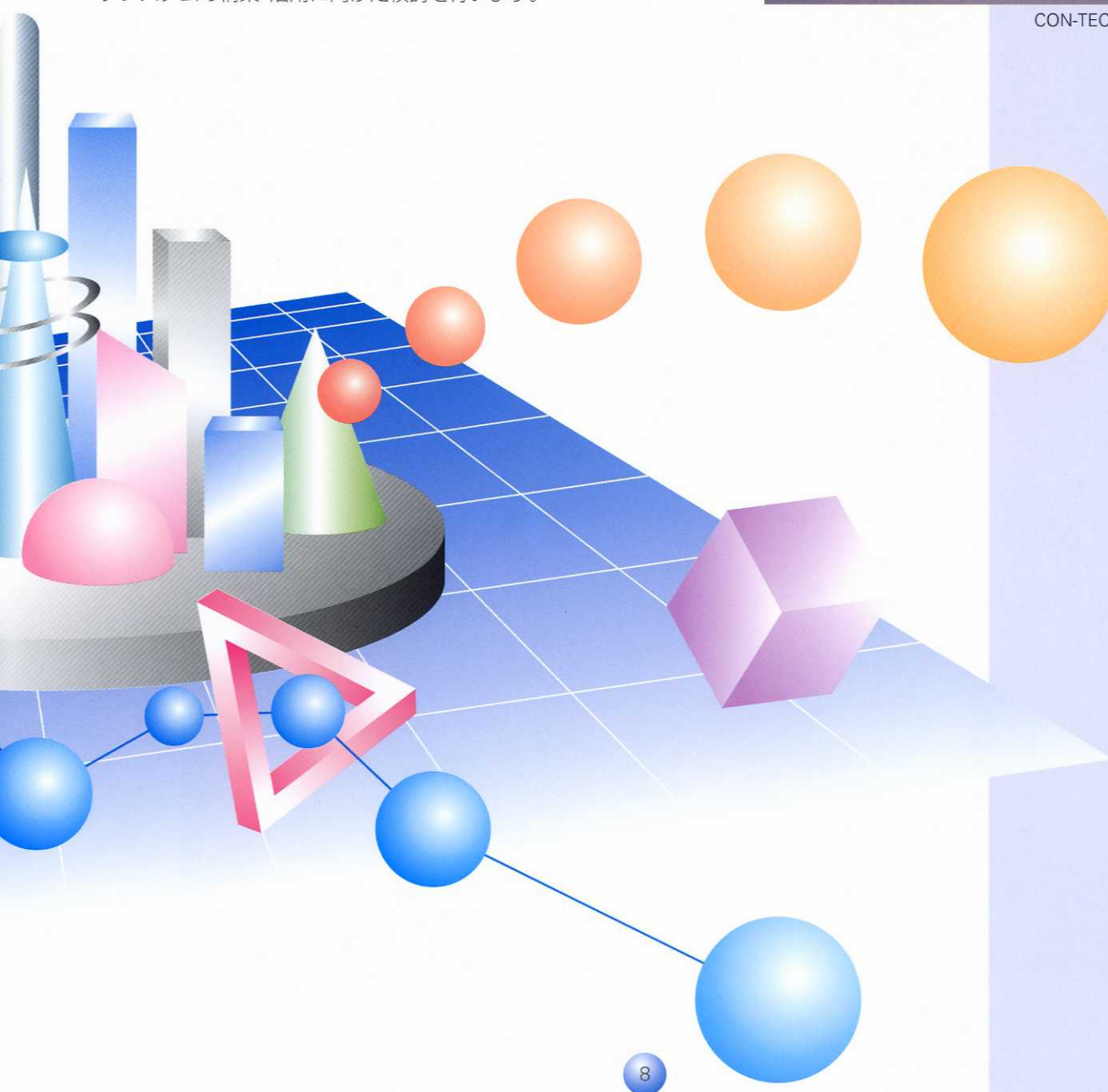
建設事業の紹介や建設技術の情報を提供するセンター機関誌「CON-TECH ひょうご」を年3回発行し、県及び市町の職員に配布します。

(3) 情報管理システムの検討

適切な建設技術情報の集積と提供を図るため、統合情報管理ネットワークシステムの構築・活用に向けた検討を行います。



CON-TECHひょうご



安全で快適な地域社会を求めて

県や市町の公共事業の効率的な推進を図るため、設計、積算、工事監理業務などを受託します。

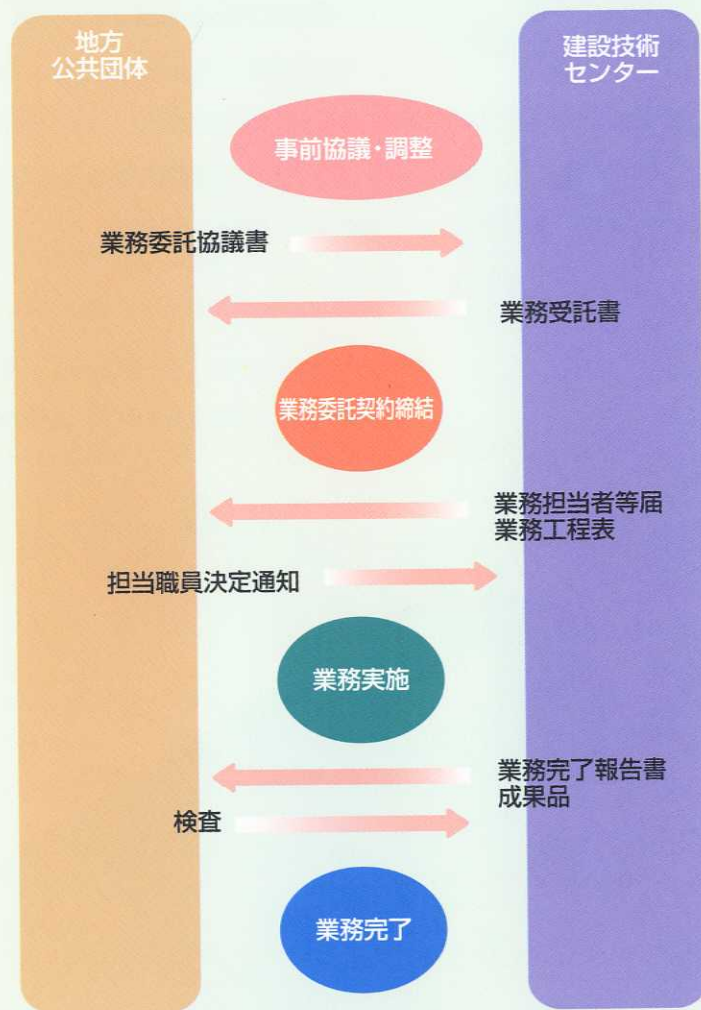
また、災害発生時における情報の収集や、公共土木施設への被害に迅速に対応するため、「防災エキスパート制度」を運営します。

1. 良質な社会資本整備をめざして

県・市町事業への支援

- 阪神・淡路大震災復興事業への支援
- 県・市町が実施する公共土木工事の設計、積算、工事監理業務の受託
- 市町、企業庁、県外郭団体の積算システムに適合する積算基準データの提供

●設計・積算・工事監理業務の流れ



電算室

■道路



工事名 播但連絡道路(5期)
道路改築工事(第17工区)
積算/工事監理
委託者 兵庫県道路公社

工事名 (主) 洲本南淡線道路改良工事
積算/工事監理
委託者 兵庫県洲本土木事務所



■橋梁



工事名 (一) 東灘芦屋線連絡橋P11ケーソン工事
積算/工事監理
委託者 兵庫県西宮土木事務所

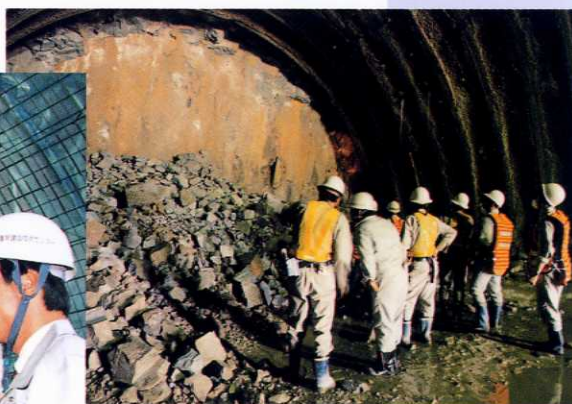
工事名 町道川東線松井庄大橋橋梁新設工事
積算
委託者 加美町



■トンネル



工事名 (主) 相生山崎線角亀トンネル建設工事
積算/工事監理
委託者 兵庫県竜野土木事務所



工事名 (国) 482号蘇武トンネル建設工事
積算/工事監理
委託者 兵庫県浜坂土木事務所

河川



工事名 (二)須賀院川河川災害関連事業

設計/積算/工事監理

委託者 兵庫県姫路土木事務所

工事名 (二)新湊川河川災害復旧助成工事

積算/工事監理

委託者 兵庫県神戸土木事務所



砂防



工事名 (砂)龍蔵寺川砂防災害関連工事 設計/積算/工事監理

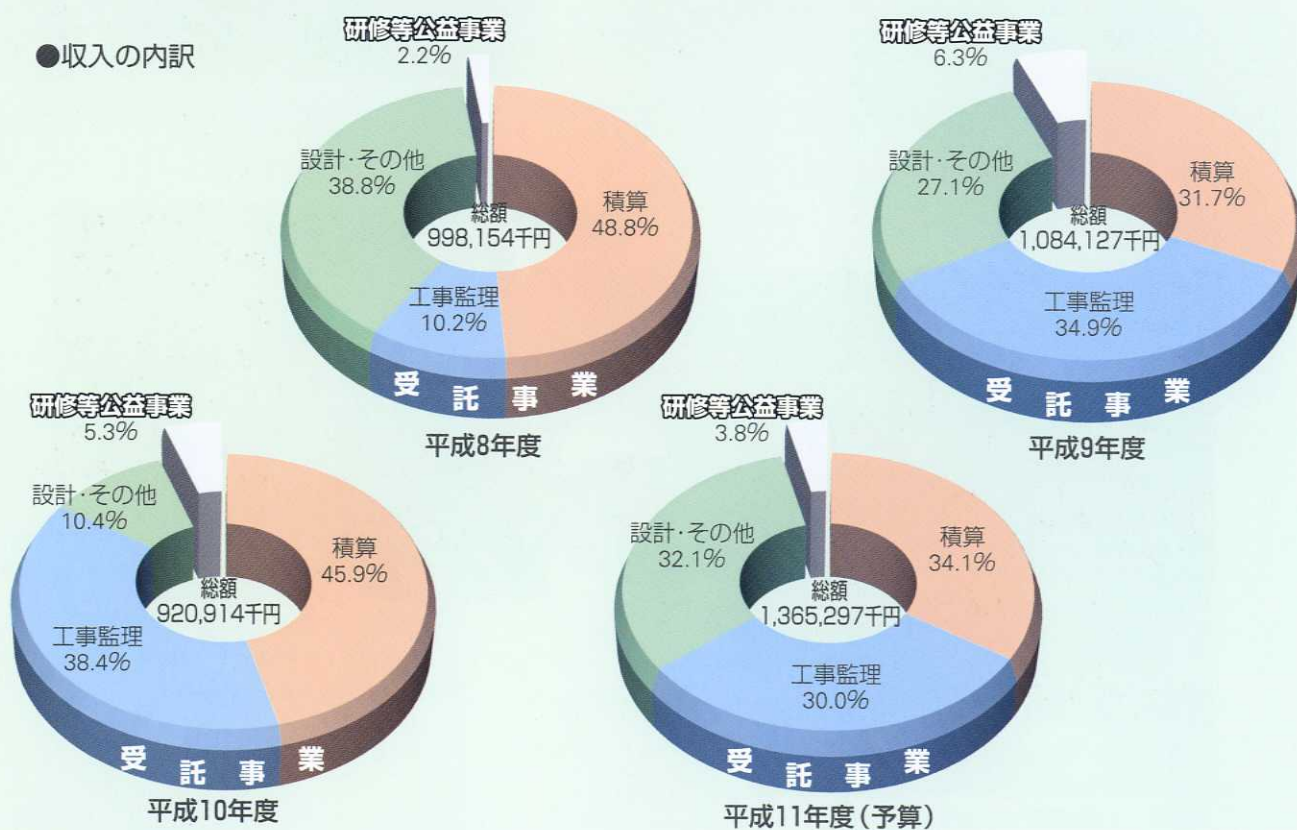
委託者 兵庫県柏原土木事務所



工事名 高座町地区地すべり防止対策工事 工事監理

委託者 兵庫県西宮土木事務所

収入の内訳



公園・緑地



工事名 西宮浜地区公園・緑地整備工事

積算／工事監理

委託者 兵庫県企業庁 阪神臨海建設事務所

水道



工事名 淡路調整池築造工事

積算

委託者 淡路広域水道企業団

港湾



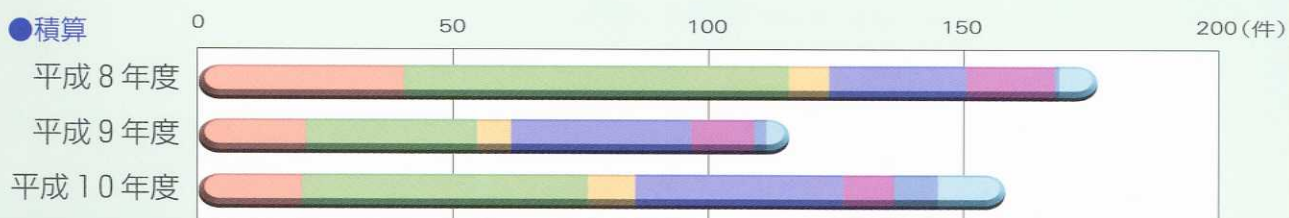
工事名 淡路交流の翼港(護岸・橋梁下部工)工事

積算／工事監理

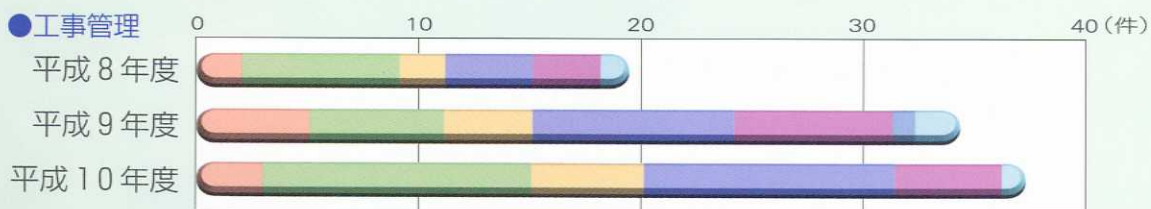
委託者 兵庫県洲本土木事務所

●受託件数の内訳

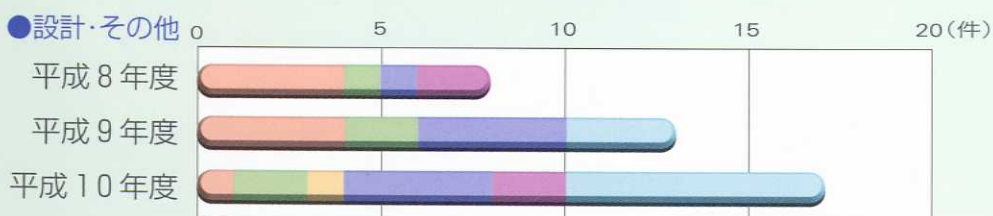
●積算



●工事管理



●設計・その他



2. 安全な地域社会を求めて

兵庫県防災エキスパート登録制度の支援

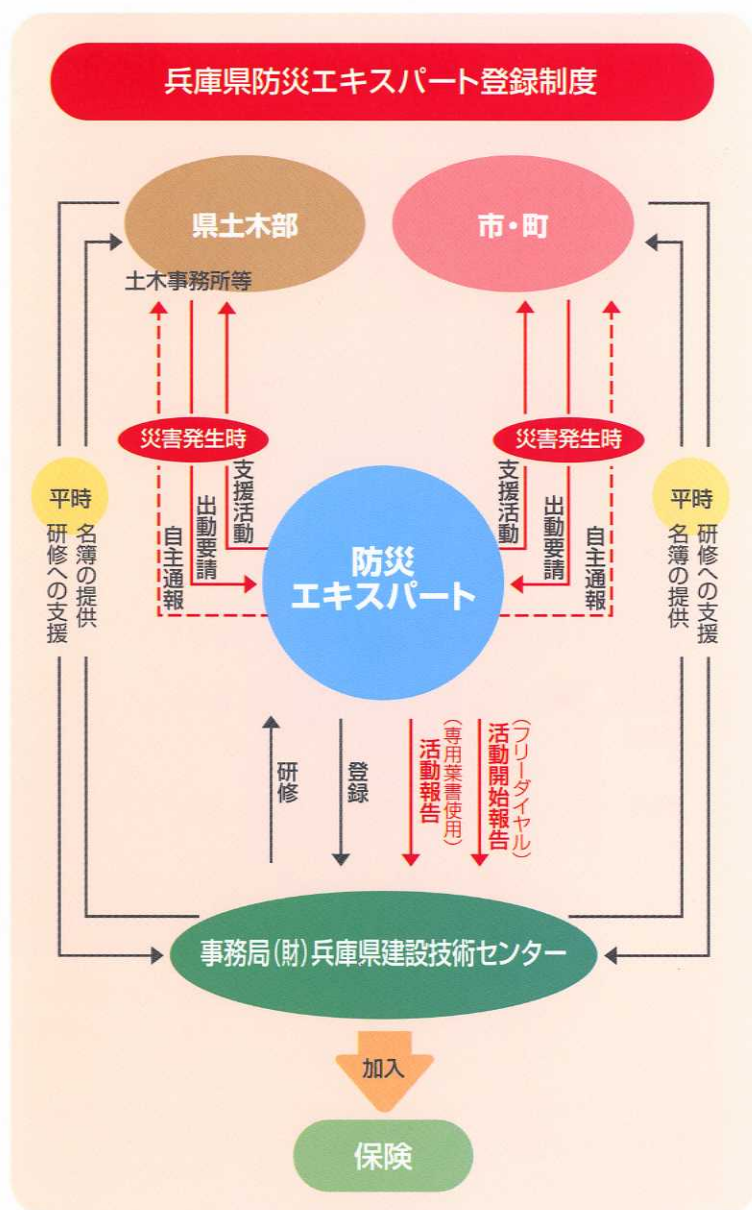
災害時には、道路や河川など公共土木施設の被害状況等を迅速、的確に把握することが重要です。このため、今後の大災害に備え、公共土木施設の建設や管理業務に長年携わってきた県や市町職員のOBが、そのノウハウを活かしボランティアとして活動する「兵庫県防災エキスパート登録制度」を、当センターが事務局となって運営しています。



発足式(平成10年5月)

●防災エキスパートの登録状況 (平成11年7月現在)

出身団体	人数
国	3
府県	207
市	58
町	1
その他	2
合計	271

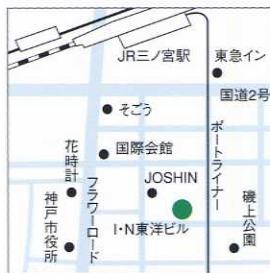


●防災エキスパート制度の活用

県市町の施設管理者は事務局との間に「活用に関する協定」を締結することにより、この制度の活用を開始することができます。

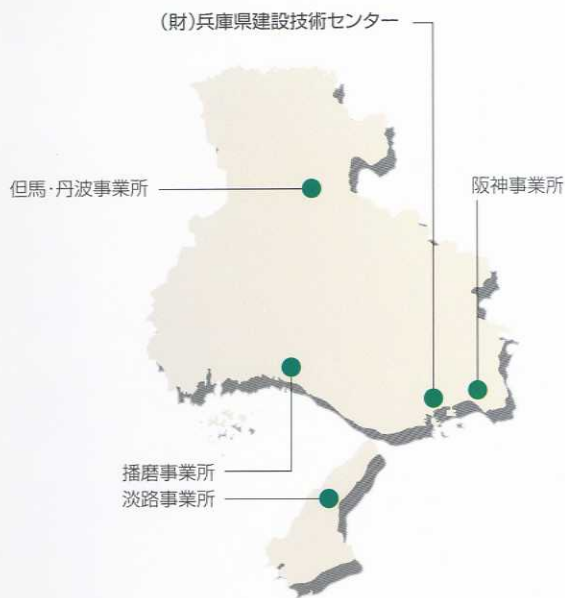


エキスパート携行品



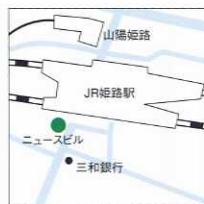
財団法人 兵庫県建設技術センター

〒651-0085 神戸市中央区八幡通3-2-5 (I-N東洋ビル4F)
TEL 078-272-4200 FAX 078-272-4207



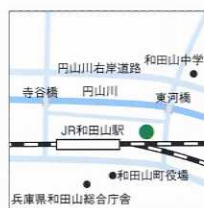
阪神事業所

〒662-0857 西宮市中前田町1-25 (和成ビル5F)
TEL 0798-34-2275 FAX 0798-34-2285



播磨事業所

〒670-0962 姫路市南駅前町124 (ニュースビル7F)
TEL 0792-81-3377 FAX 0792-81-3388



但馬・丹波事業所

〒669-5201 朝来郡和田山町和田山字村下9-1
TEL 0796-70-2810 FAX 0796-70-2969



淡路事業所

〒656-2132 津名郡津名町志筑新島5-1 (兵庫県企業庁庁舎内)
TEL 0799-62-3690 FAX 0799-62-3843



大橋渡れば、花の島。淡路花博

ジャパンフローラ2000

2000年3月18日

9月17日 (184日間)

9:30~18:00

夏期[7月1日(土)~9月3日(日)]

は、9:30~21:30

●テーマ

人と自然のコミュニケーション

●会場

兵庫県淡路島 (淡路町・東浦町)



ユメハッチ

虹の花壇

